「和歌山医学」投稿規定
（オンライン投稿用）

（令和6年4月5日改正）

1. 投稿論文の内容は，他の雑誌に未発表のものに限る。
2. 投稿者は，本会会員に限る。もし会員でない場合には，すみやかに入会手続きをとる。なお，投稿者とは，筆頭著者及び責任著者の両方とする。
3. 人を対象とする研究報告は，ヘルシンキ宣言（1964年採択，1975年修正，1983年改定）や各施設の倫理委員会規則等の精神に則って行われたものとする。
4. 実験動物を用いた研究報告は，各施設の動物実験指針に則って行われたものとする。
5. 投稿原稿の種類は，次のとおりとする。
   総　　説：ひとつのテーマに関連する研究の総括，評価，文献解題
   原　　著：研究材料，研究方法，研究結果，研究結果の解釈等において新しい知見または創意が含まれている論文
   症例報告：疾病に関する報告やケースレポートで，データ自体に利用価値があるもの
   そ の 他：学会や研究会の会報，医学に関する重要な資料，論文の紹介等
6. 投稿論文は，査読の後，編集委員会において原稿の採否，修正加筆要求，掲載順序の指定など決定する。掲載の順序は，原則として受理の順とする。
7. 編集委員会の決定により，依頼原稿を掲載することができる。
8. 本誌に掲載された原稿の著作権は，和歌山医学会に帰属する。
9. 原稿の締め切り日は特に設定せず，随時受け付ける。
10. 原稿は「原稿の様式」にしたがって書くこと。
11. 原稿は，著者の所属責任者の校閲を受けた後投稿する。
12. 投稿のための費用は無料とする。（2021年4月より）
    ただし，その他（会報等）は2,000円を編集部に納入する。
13. 原稿は，次のURLからの電子投稿とする。
    https://www.editorialmanager.com/JWMS/
    （2022年4月より，原則として電子投稿のみ受付る。）
14. 掲載料および別冊代は，原著，症例報告に限り，刷り上がり3頁，50部まで掲載料および別冊代は無料とし，それを超える場合は著者負担とする。ただし，巻頭言等の依頼原稿は無料とする。
15. 著者校正は原則として2回とする。
16. 和歌山医学会に帰属された論文の転載については、公的機関及び非営利団体に対しては無償、営利団体に対しては1件につき転載許可料として10万円をお支払いいただくことを条件とし許諾することとする。

原稿の様式

1. 和文原稿は原則としてWordを用い，A4用紙30字×28行（840字）程度の横書きとする。
2. 原稿の様式は，緒言，方法，結果，考察，結語の順で構成する。
3. 原稿を投稿する際には，必要事項を選択・入力し，編集者・事務局に連絡がある場合には，コメント欄へ入力する。
4. 原稿にはページを付す。
5. 原稿の項目わけは，Ⅰ…,1…,1)…の順にしたがって分ける。
6. 文章は新かな使い，常用漢字使用とし，コンマ，句点およびカッコは1字分とする。
7. 用語は，主として文部省学術用語集にしたがってしるし，各専門用語はそれぞれの学会において統一されている用語を用いる。略語もこれに準じる。
8. 外国語の人名，地名，学名は活字体を使用し，1字分に2文字を収める。ただし，カタカナでもよい。
9. 数字はすべて算用数字とし，1字分に2文字を収める。
10. 和文原稿には，英文抄録（400語以内）をつける。なお，英文は英文のレビューを受けた後に投稿する。
11. 英文原稿および英文抄録は，A4用紙にダブルスペースで入力する。
12. 図表は，A4用紙に縮小製版できるように明瞭に書く。縮小することが適当と考えられる図は，図内に縮小率を書く。
13. 図表は，すべて本文とは別ファイルとして，アップロードする。本文中に挿入箇所を原稿の欄外に明記する。（図2または表3など）
14. 印刷・製版に不適当と認められる図表は，書き改めを求めることがある。
15. 写真は，鮮明なものとし，A4サイズに収まるものとする。
16. 単位符号は，原則としてSI単位を用いる（JISZ8203参照）。
17. 引用文献は，引用順に番号をつけて最後に一括し，下記の記載例の形式で示す。本文中には，片カッコを付けて本文中著者名の右肩や「…知られている[1)]。」または「…[2,3)]，…[4-7)]」のように文献番号をつける。著者が7名以上の場合は，最初の3名を記し，あとは「ほか（英文ではet al.）」とする。
    学術雑誌の場合は，著者名：題名．誌名 巻数：頁－頁，発行年（西暦）．の順に記す。
    1) 紀州太郎，和歌山花子：有機溶剤が最高可聴閾に及ぼす影響についての調査研究．和歌山医学 47:173-180, 1996.
    2) Kishuu TA, Wakayama HA, Kenritsu I et al.: Noise-induced hearing loss in working environment and its background. J Occup Health 39: 5 -17, 1997.

    注；欧文の場合の著者名は，著者の姓をまず書き，名前の頭文字を次に書く。和文雑誌名は日本医学雑誌略名表（日本医学図書館協会編）に準じ，欧文雑誌名は，原則としてWorld Medical Periodical（World Medical Association）の方式に準じる。原則として号数は記載しない。ただし通巻頁のない場合は号数を記す。
    単行本の場合は，著者名（分担執筆者名）：論文名．書籍名（編集・監修者名）版数．出版社名，出版地，出版年（西暦），頁－頁．の順に記す。
    3) 紀州太郎，和歌山花子：わが国における生涯を通じての健康づくりをめぐって．新しい健康科学の探究（徳川吉宗編著）第1版，東山書房，京都，1996, pp. 177-206.
    4) Kishuu TA Wakayama HA: Cellular motility measured in the guinea-pig cochlea. In biophysics of hair cell sensory systems (Duifhuis H, Horst JW, van Dijk P, van Netten SM Eds) 1st Ed, World Scientific Publishing, Singapore, 1993, pp. 229 -239.

    注；引用箇所の頁数を記す。ただし内容を全般的に引用する場合は頁数を略してもかまわない。

【和歌山医学編集部】
〒641-0006　和歌山市中島74-36
有限会社オフィス・コカワ内
TEL. 073-476-5784　FAX. 073-476-5785
E-mail : cocawa@skyblue.ocn.ne.jp

Presented by Medical*Online